

「ぐんま方式」の学級編制により、たくましく生きる力を育む



**令和2年度
 ぐんま少人数クラスプロジェクトの充実**



1 趣 旨

少人数学級編制や少人数指導を中心に、児童生徒の発達段階に応じた指導体制を充実させることにより、基本的な学習習慣や生活習慣の確立を図り、学力の定着・向上を目指す。

2 方 針

<(1) さくらプラン>

小学校第1・2学年における30人以下学級編制の実施
 小学校第3・4学年における35人以下学級編制の実施
 ⇒ 発達段階に応じたきめ細かな指導体制を充実させることにより、児童の学力の定着・向上や社会性の育成を図る。

<(2) わかばプラン>

中学校第1学年における35人以下学級編制の実施
 ⇒ 学校生活に適應するための支援体制を強化するとともに、一人一人へのきめ細かな指導を充実させることにより、学力の定着・向上を図る。

<(3) 学力向上特配の活用>

各学校の経営構想に基づいた学力向上対策の推進
 ⇒ 児童生徒の実態に合わせた指導方法や指導体制を工夫改善し、学力の定着・向上を図る。

【活用の視点】

- 中学校区や地域の連携による系統性を意識した教育活動の充実
- 小学校教科担任制及び専科指導による教科指導の充実
- 学力向上のための組織的な取組の充実
- 実効性のあるきめ細かな指導の充実

3. 内 容 (ぐんま少人数クラスプロジェクトの全体像)

校種	学 年	内 容		R2年度配置数		
小 学 校	第1学年	学 力 向 上 対 策 の 推 進	さくらプラン 30人以下学級編制	73校	73人	
	第2学年			115校	116人	
	第3学年		さくらプラン 35人以下学級編制	37校	37人	
	第4学年			54校	54人	
	第5学年		← 学力向上特配 (小学校)			
	第6学年		← 学力向上特配 (小学校)			
中 学 校	第1学年	学 力 向 上 対 策 の 推 進	わかばプラン 35人以下学級編制	55校	88人	
	第2・3学年		← 学力向上特配 (中学校)			

令和2年度予算額 (県単)

さくらプラン… 710,700千円

わかばプラン… 375,950千円

合計…1,086,650千円